ひまわり通信

№９　平成２０年１０月２１日
新潟市立東青山小学校
校 長　斎 川　英 子
児童数　613人
℡(231)9611　fax(231)9623
http://www.niigata-inet.or.jp/higashi/
http://www.niigata-inet.or.jp/higashi/i/（携帯用）
E-mail h-aoyama@niigata-inet.or.jp

いのち輝く子ども

平成２０年度の折り返し

２学期制の後期が始まって１週間が過ぎました。子どもたちは、気持ちをうまく切り替えて後期の活動に熱心に取り組んでいます。

子どものよりよい成長を促すためには、「節目」を大切にする働き掛けが重要であると言われます。古くから日本には、子どもの成長に合わせて、その成長を家族みんなで祝うたくさんの行事があるのもうなずけます。

学校でも「節目」を大切にした学習や行事を取り入れています。たとえば、教科の学習では、「単元」というまとまりで、子どもたちの学びに一区切りをつけます。また、季節に合った多くの学校行事は、子どもの意欲を引き出し充実感を養うものとなります。

先日、発表してくれた「前期を振り返って後期にがんばること」は、子どもの「節目」がにじみ出ているものでした。私は、その発表を聞き、前期のがんばりに心から拍手をおくり、これからは、お家や地域のみなさんと一緒に、一人一人の子どもに合った応援を続けることが大切であると強く思いました。

発表の一部を紹介いたします。

ぼくが前期でとてもがんばったことは、マラソン大会と校外学習です。　（中略）

校外学習で、ぼくはグループの班長になりました。それで、班の人が楽しくなるように、YOUゆうランドを回るじゅんばんやならび方、いつトイレに行くかなどのことを決めました。そうしたら、みんなとなかよく楽しくできたので、とてもうれしかったです。

後期は、まず文化祭に出す「ユメのアイランド」作りをがんばりたいです。

２年２組　畑本　真吾

ぼくは、マラソン練習で16位でした。とてもくやしかったので、それから時間があるときにマラソンコースを走って練習をしました。

（中略）

マラソン大会当日、思いっきり走りました。その結果、８位でゴールすることができました。タイムは11秒ちぢんでいたので、すごくうれしかったです。と中であきらめないで最後まで走れたので、前期の一番の思い出になりました。

後期もいろいろなことに挑戦して、最後までがんばるようにしていきたいです。

４年３組　関根　拓海

前期を振り返って心に残っていることは３つあります。それは、運動会と佐渡修学旅行、そしてマラソン大会です。

運動会では、応援団のチアリーダーに選ばれました。応援の振り付けを考え、それを全校に教えるなど、大変でしたがとてもやりがいがありました。

佐渡修学旅行で一番楽しかったのはホテルの部屋で友達とおしゃべりをしたことです。友達のよいところを知ることができました。

（中略）

後期は、卒業に向けてもっともっと思い出をつくり、悔いのない小学校生活にしたいです。

６年３組　平澤　優希

平成20年度の折り返しに当たり、私たち教職員も、この節目を大切にして、一丸となって後期の教育活動を進めていく覚悟です。

御支援、御協力をお願いいたします。

おめでとう

新潟市「緑化ポスター」　入賞

【小学生の部】

金賞　相澤　千晶さん　（５年３組）

銅賞　ゴベールニク新菜さん（５年１組）

※10月19日「市報にいがた」をご覧ください。